

■カナダ・ビクトリアでホームステイで学ぶ 幼児教育現場の視察

＜ 出発時期を自由に選んで2名様から催行 現地6泊 ＞



＜ 現地費用 ＞ 228,000円 (航空券は含みません)
ご希望の方には航空券(直行便)の手配もいたします。
宿泊はホテル利用も可能です。¥275,000円(食事なし)
＜ 募集人員 ＞ 最少催行2名様から
(現地在夏休みのときを除きます)

現地費用は2007年5月現在の料金です。そのときのレートにより変動するときもあります。具体的な日程が決まりましたら見積もりを出させていただきますので、遠慮なくお問合せください。また、2008年のゴールデンウィークにはグループでの視察を予定しています。

＜カナダの子育てについて＞

カナダでは、子育て支援と言うよりもむしろファミリーサポートシステムが一番大きなプログラムになっています。子育ての方法がわからない両親には子育ての方法を教えたり時には料理を教えたりすることもあります。また、移民者や家族のいない人が、ひとりにならないようにお互いにサポートし合える関係作り先プログラムに入っています。

さらにカナダ政府自体も幼児保育に重点をおき、お金がなくて十分なサービスが受けられないことがないように、補助金の中でも一番大きな事業となっています。この視察に参加された方からは、「きめ細かい行政のバックアップが必要なことは元より、待ちの子育て支援から出向いていく子育て支援へ。様々な意見を取り入れつつ、どの階層や年代や人種の区別を越えて手が差し伸べられる相互扶助の精神は、やはり日本より先進国、という印象を受けました」とのメッセージをいただきました。

カナダは、日本より幼児の人権がしっかりと保障されていると言われていています。具体的にはどのようなことが、今回もビクトリアにしっかりと腰をすて学びたいと思います。この機会に是非、ご参加下さい



	ひにち	活動内容	食
1	日曜日	カナダ・ビクトリア国際空港にて正午より受付開始 バンクーバー経由ビクトリア着、現地の担当者が迎えます * オリエンテーション。* ステイ先の方とご対面。 終了後ステイ先へ (ホームステイ)	機 F D
2	月曜日	カナダ一般事情についてのレクチャー 幼稚園訪問 * 施設の見学と簡単な説明。質疑応答。 終了後ホームステイ先へ (ホームステイ)	B L D
3	火曜日	ホームデイケア訪問、アクティビティーに参加 視察とレクチャー(子どもと一緒にランチを楽しむ) 終了後ホームステイ先へ (ホームステイ)	B L D
4	水曜日	デイケアセンター(ドネーションで成り立っている 歴史のある施設を訪問、子どもたちと交流) センター内学童保育の施設見学とレクチャー 終了後ホームステイ先へ (ホームステイ)	B L F
5	木曜日	NPOデイケアセンター訪問、視察とレクチャー 学校付属のデイケアセンター訪問。 施設の見学とレクチャー 終了後ホームステイ先へ (ホームステイ)	B L D
6	金曜日	* 終日フリータイム * 全体的な日程の調整日になることもあります OP: ゴールドストリームパーク プチャートガーデン 博物館訪問などをお楽しみください。 (ホームステイ)	B L D
7	土曜日	* 帰国日(ビクトリア～バンクーバー経由で帰国) ---日付変更線通過---	B F 機
8	日曜日	成田着 税関通過後自動解散。お疲れ様でした。	機

企画：財団法人社会教育協会

ひの社会教育センター

電話 042-582-336 Fax 582-0647

〒191-0062 日野市多摩平4-3.

ホームページ: <http://hino-shakyo.com>

航空券の手配について

当センターでは、航空券の手配を下記の旅行社にお願
いしています。当センターに手配を希望される方はご連絡
頂ければ手配いたします)

・自遊旅行 電話 0426-31-1166

〒192-0046 八王子市明神町3-2-5-4f

代表 若井寿人

交通機関や現地の事情により視察や研修の内容が変更になる場合があります。

この事業はビクトリア国際交流センター(VIEC)の全面的なご支援をいただいで実施します。

施設への訪問などは徒歩や公共機関などを利用します。
食事(B:朝食、L:昼食、D:夕食、F:自由食、機内:
機内食)

参加費の他に現地の福祉施設のみなさんとの交流会、訪問施設へのお土産等共通費として、別途5,000円程度お預かりすることがあります。

ホテル利用の方で一人部屋追加料金は58,500円です。

ホテルはスタンダードクラス。

ホームステイの申請料が別途20,000円必要となります。尚、この手数料は現地の規程によりいったん申請いたしますと返金できませんので予めご了承ください。